

11.入出金明細ファイル（全銀協規定形式）（改行あり）

(a) 基本事項

入出金明細ファイル（全銀協規定形式）（改行あり）各表の基本事項を示す。

表1 レコードフォーマットの例

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	2 : データレコード	
2 16	2	支店名	C (15)	支店カナ名称		
17 20	3	ダミー	C (4)	未使用		

・「データ長」欄の見方

N (15)

データ長（バイト数）
データ属性（N：数字 C：文字[漢字を除く、数字を含む]）

・設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値として、データ属性ごとに以下のように値を設定する。

表2 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値（初期値）

項番	データ属性	初期値
1	N	オールゼロ（' 0' ）
2	C	オールスペース（' ' ）ただし半角スペース

・各項目のデータの設定について

各項目の有効データ長がデータ長に満たない場合には、データ属性により以下のように扱う。

表3 各項目のデータの設置方法とその例

項番	データ属性	データ長
1	N	右詰し、残りの前方に" 0" を設定する。
2	C	左詰後、残りの後方に半角スペースを設定する。ただし、先頭スペースは有効データとみなす。

属性（データ長）	有効データ	備考
N (5)	"13"	"00013"
C (5)	"ABC" " ABC"	"ABC " " ABC "

(b) 入出金明細ファイル（全銀協規定形式）（改行あり）のファイルフォーマット

ヘッダ レコード	改行	データ レコード1	改行	．．．．	データ レコードN	改行	トレーラ レコード	改行	エンド レコード	改行
←200バイト→	2 バ イ ト	←200バイト→	2 バ イ ト		←200バイト→	2 バ イ ト	←200バイト→	2 バ イ ト	←200バイト→	2 バ イ ト

図 1 全銀協規定形式のファイル形式（改行あり）

【注意事項】

- ・「取得」、「一括取得」とともに、本ファイルは「シングルサブファイル方式」のみサポートする。

(c) 入出金明細ファイル（全銀協規定形式）（改行あり）のレコードフォーマット

表 4 ヘッダレコードのレコードフォーマット[200 バイト] (1/2)

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	1 : ヘッダレコード	
2 3	2	種別コード	N (2)	業務種別	03 : 入出金取引明細	
4	3	コード区分	N (1)	文字コード区分	0 : JIS	
5 10	4	作成日	N (6)	ファイル作成日（和暦）	YYMMDD	
11 16	5	勘定日（自）	N (6)	最古の勘定日（自）（和暦）	YYMMDD	
17 22	6	勘定日（至）	N (6)	勘定日（至）（和暦）	YYMMDD	
23 26	7	銀行コード	N (4)	金融機関コード		
27 41	8	銀行名	C (15)	金融機関名		
42 44	9	支店コード	N (3)	支店コード		
45 59	10	支店名	C (15)	支店名		
60 62	11	ダミー	N (3)	未使用	'000' 固定	
63	12	預金種目	N (1)	科目	1 : 普通預金 2 : 当座預金	
64 73	13	口座番号	N (10)	口座番号		
74 113	14	口座名	C (40)	口座名		

入出金明細照会[全銀]業務

表 4 ヘッダレコードのレコードフォーマット[200 バイト] (2/2)

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
114	15	貸越区分	C (1)	取引前貸越区分	1: プラス 2: マイナス	(注1) (注2)
115	16	通帳・証書区分	C (1)	取引が通帳によるか 証書によるかの区分	1: 通帳 2: 証書	(注1) (注2)
116 129	17	取引前残高	C (14)	取引前残高		(注1)
130 200	18	ダミー	C (71)	未使用		

注 1 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。

また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

注 2 省略値の場合、全桁に” 0” が設定される。

表 5 データレコードのレコードフォーマット[200 バイト] (1/2)

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	2: データレコード	
2 9	2	照会番号	C (8)	照会番号		(注1)
10 15	3	勘定日	N (6)	勘定日 (和暦)	YYMMDD	
16 21	4	預入・払出日	N (6)	入金・出金の起算日 (和暦)	YYMMDD	
22	5	入払区分	N (1)	入出金の状態を表す区分	1: 入金 2: 出金	
23 24	6	取引区分	C (2)	取引形態を表す区分	10: 現金 11: 振込 12: 他店券入金 13: 交換 (取立入金および交換払) 14: 振替 18: その他 19: 訂正 31: でんさい	(注1) (注2)
25 36	7	取引金額	N (12)	取引金額		
37 48	8	うち他店券金額	N (12)	取引金額中の他店券金額		
49 54	9	交換呈示日	C (6)	交換呈示日 (和暦)	YYMMDD	(注1) (注2)
55 60	10	不渡返還日	C (6)	不渡返還日 (和暦)	YYMMDD	(注1) (注2)
61	11	手形・小切手区分	C (1)	手形・小切手の 種別を表す区分	1: 小切手 2: 約束手形 3: 為替手形	(注1) (注2)
62 68	12	手形・小切手番号	C (7)	手形・小切手番号		(注1)
69 71	13	僚店番号	C (3)	僚店番号		(注1)

表 5 データレコードのレコードフォーマット[200 バイト] (2/2)

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
72 81	14	振込依頼人コード	C (10)	振込依頼人コード		(注1)
82 129	15	振込依頼人名または 契約者番号	C (48)	振込依頼人名または 契約者番号	入払区分が「1」：振込依頼人名 入払区分が「2」：預金口座振替の 契約者番号	
130 144	16	仕向銀行名	C (15)	仕向金融機関名		
145 159	17	仕向店名	C (15)	仕向支店名		
160 179	18	摘要内容	C (20)	摘要内容		
180 199	19	EDI情報	C (20)	EDI情報		
200	20	ダミー	C (1)	未使用		

注 1 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。
また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

注 2 省略値の場合、全桁に” 0” が設定される。

表 6 トレーラレコードのレコードフォーマット[200 バイト]

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	8：トレーラレコード	
2 7	2	入金件数	N (6)	入金件数		
8 20	3	入金額合計	N (13)	入金額合計		
21 26	4	出金件数	N (6)	出金件数		
27 39	5	出金額合計	N (13)	出金額合計		
40	6	貸越区分	C (1)	取引後貸越区分	1：プラス 2：マイナス	(注1) (注2)
41 54	7	取引後残高	C (14)	取引後残高		(注1)
55 61	8	データ・レコード 件数	N (7)	データ・レコード件数		
62 200	9	ダミー	C (139)	未使用		

注 1 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。
また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

注 2 省略値の場合、全桁に” 0” が設定される。

表 7 エンドレコードのレコードフォーマット[200 バイト]

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	9 : エンドレコード	
2 11	2	レコード総件数	N (10)	レコード総件数	データレコード数+3	
12 16	3	口座数	N (5)	口座数	'00001' 固定	
17 200	4	ダミー	C (184)	未使用		